

野村世界業種別投資シリーズ (世界ヘルスケア株投資)

運用報告書(全体版)

第17期（決算日2026年6月29日）

作成対象期間（2025年7月1日～2026年6月29日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年8月27日以降、無期限とします。
運用方針	世界各国のヘルスケア関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞り込みを行なった後、各国の医療制度・技術の進展動向等を考慮しつつ、成長性、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	世界各国のヘルスケア関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		ベンチマーク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	達 配 金 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
13期(2022年 6 月28日)	36, 848	1, 400	25. 2	18. 5	93. 9	—	—	1, 671
14期(2023年 6 月28日)	39, 139	1, 550	10. 4	9. 2	97. 2	—	—	4, 319
15期(2024年 6 月28日)	47, 614	2, 000	26. 8	25. 7	97. 9	—	—	11, 763
16期(2025年 6 月30日)	37, 110	1, 500	△18. 9	△14. 9	99. 0	—	—	10, 487
17期(2026年 6 月29日)	45, 216	1, 800	26. 7	30. 0	98. 5	—	—	7, 930

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。
* MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(出所) MSCI、ブルームバーグ

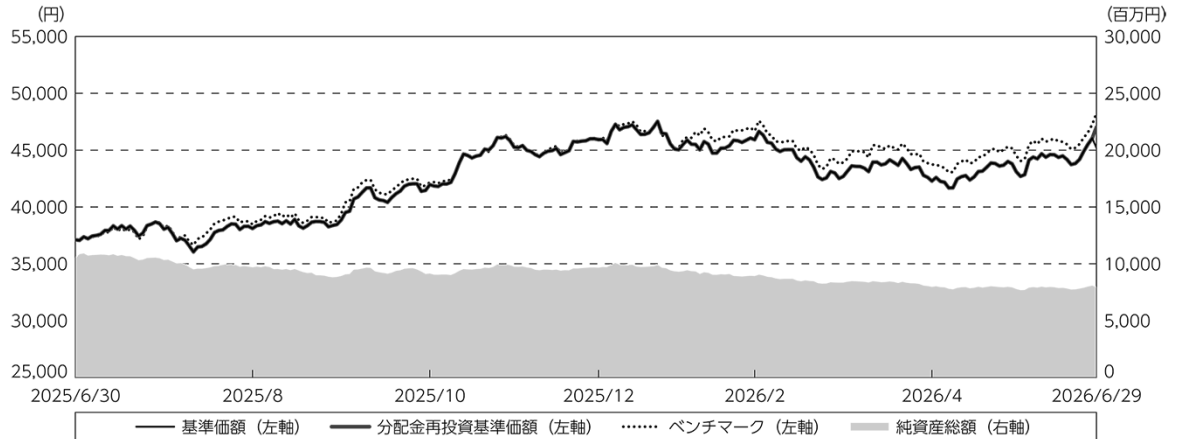
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		ベンチマーク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%	%	%	%
2025年 6 月30日	37, 110	—	—	—	—	99. 0	—
7 月末	38, 201	2. 9	3. 4	99. 1	—	—	—
8 月末	38, 111	2. 7	3. 7	99. 1	—	—	—
9 月末	38, 462	3. 6	4. 6	98. 6	—	—	—
10月末	41, 965	13. 1	13. 6	98. 3	—	—	—
11月末	46, 194	24. 5	24. 8	98. 6	—	—	—
12月末	45, 926	23. 8	23. 9	97. 8	—	—	—
2026年 1 月末	45, 037	21. 4	21. 8	99. 2	—	—	—
2 月末	45, 922	23. 7	25. 8	98. 5	—	—	—
3 月末	42, 692	15. 0	18. 3	99. 0	—	—	—
4 月末	42, 285	13. 9	17. 8	99. 3	—	—	—
5 月末	44, 000	18. 6	22. 1	99. 2	—	—	—
(期 末)							
2026年 6 月29日	47, 016	26. 7	30. 0	98. 5	—	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年6月30日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）ベンチマークは、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2025年6月30日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）

- ・ 2025年9月末に一部の大手医薬品会社が医薬品関税の免除を米政権と合意したとの報道を受けて、懸念されていた薬価引き下げが一部緩和されたこと
- ・ 10月にFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まったこと、米大手医薬品会社が7-9月期決算で主力製品の売り上げが市場予想を上回り通期業績見通しを上方修正したこと
- ・ 2026年5月に中東情勢を巡る外交的解決への期待や、半導体関連会社の堅調な業績動向への期待が高まったこと、米国の大手製薬会社が発表した1-3月期の決算において、主力の肥満治療薬の売上高が市場予想を上回り通期業績予想を引き上げたこと
- ・ ヘルスケア株はハイテク関連株が下落する局面でディフェンシブ株を選好する動きに支えられたこと
- ・ 米ドルに対して円安が進行したこと

（下落）

- ・ 1月にトランプ米大統領が米国のグリーンランド領有問題を巡って、欧州8カ国からの輸入品に対し追加関税を課すと表明したこと、米大手製薬会社の次世代肥満治療薬の申請が4月までに延期するとFDA（米国食品医薬品局）が発表したこと
- ・ 3月に中東情勢の緊張状態が長期化するとの懸念が高まったこと

○投資環境

当期の世界のヘルスケア株は、米大手医薬品会社の決算で通期業績見通しが上方修正されたものの、その後の欧州の大手医薬品会社や米大手医療保険会社の業績見通しが市場予想を下回ったことなどから横ばいで始まりました。2025年9月末に一部の大手医薬品会社が医薬品関税の免除を米政権と合意したとの報道を受けて、懸念されていた薬価引き下げが一部緩和されたことや10月のFRBによる利下げ期待が高まったことなどから上昇し、ヘルスケア株はハイテク関連株が下落する局面においてはディフェンシブ株を選好する動きに支えられたことなどで続伸しました。2026年1月のトランプ米大統領の米国のグリーンランド領有問題や、3月には中東情勢の緊張状態の長期化懸念が高まったことなどから下落する場面もあったものの、5月においては米大手医薬品会社が発表した決算が市場予想を上回ったことやAI関連株が売られる中でヘルスケアセクターが選好されたことなどから期末にかけて上昇しました。

為替市場については、米ドルに対して円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- （1）地域・国別配分では、スイス、米国などをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）とし、中国や日本などをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。
- （2）業種別配分では、ヘルスケア機器・用品、バイオテクノロジーをオーバーウェイトとし、ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス、医薬品をアンダーウェイトとしました。
- （3）個別銘柄では、イーライリリー（米国）、ジョンソン・エンド・ジョンソン（米国）などを上位に組み入れました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース））が30.0%の上昇となったのに対して、基準価額は26.7%の上昇となりました。

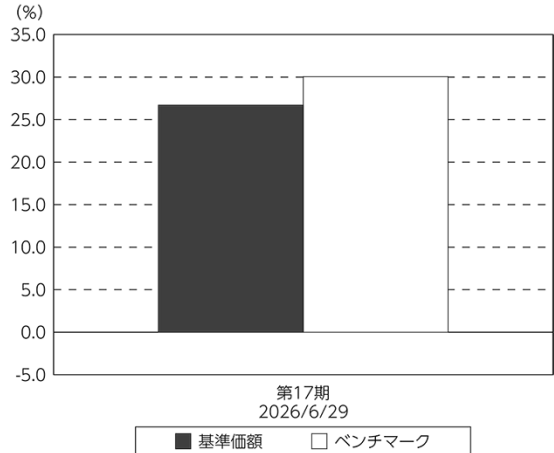
（主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回ったスイスをオーバーウェイトとしたことや株価騰落率がベンチマークを下回ったオーストラリアをアンダーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、バイオテクノロジーや医薬品の銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ③個別銘柄で、株価騰落率がベンチマークを上回ったジョンソン・エンド・ジョンソン（米国）、ナテラ（米国）などをオーバーウェイトとしたこと

（主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったデンマークをオーバーウェイトしたことや米国の銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ②業種別配分で、ヘルスケア機器・サービス、ライフサイエンス・ツール/サービスの銘柄選択効果などがマイナスに影響したこと
- ③個別銘柄で、株価騰落率がベンチマークを下回ったボストン・サイエンティフィック（米国）、インテュイティブサージカル（米国）などをオーバーウェイトとしたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース）です。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第17期
	2025年7月1日～ 2026年6月29日
当期分配金	1,800
（対基準価額比率）	3.828%
当期の収益	1,800
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	35,215

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

・投資環境

- （１）米国経済は、底堅い動きが続いています。5月のCPI（消費者物価指数）は前年同月比＋4.2%となり、4月（同＋3.8%）より伸び率が高まりました。一方で、5月の家計実質可処分所得は前月比＋0.3%と増加に転じ、同月の実質個人消費も＋0.3%と底堅く推移しています。5月の非農業部門雇用者数も前月差＋17.2万人となり、雇用も堅調です。6月のFOMC（米連邦公開市場委員会）では、政策金利の据え置きが決定されました。米国とイランの終戦合意を受けた原油価格下落などをを受けて物価や景気への悪影響は今後和らいでいくとみていますが、FOMCは物価上昇への警戒感を強めつつあり、引き続き景気や金融政策の動向には注視が必要と考えています。
- （２）欧州経済は、中東情勢の緊張緩和期待が高まったことから、足元ではエネルギー価格の下落が見られるものの、今後の物価上昇への予防的な措置としてECB（欧州中央銀行）が6月に利上げを行なうなど、依然として不透明な状況が続いています。6月のユーロ圏総合PMI（購買担当者景気指数）速報値は49.5、同月のユーロ圏サービス業PMI速報値は48.9となり、前月数値、市場予想をともに上回ったものの、景気判断の基準となる50を3ヵ月連続で下回りました。また、6月のユーロ圏製造業PMI速報値は51.3と前月数値、市場予想をともに下回りました。引き続き物価や金融政策の動向には注視が必要と考えています。

・運用方針

- （１）当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、成長性・利益構造・財務内容などの観点から、グローバルにヘルスケア市場をリードしていくことができる企業群に投資します。ポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界のヘルスケア株市場全体の動きを反映したリターンの獲得を目指します。
- （２）業種別配分としては、株価バリュエーション（投資価値評価）が相対的に割安な銘柄が多い医薬品会社のウェイトを引き上げる一方、ファンダメンタルズ（基礎的条件）に変化はないものの、成長率の鈍化と相対的に高バリュエーションである医療機器株はウェイトを引き下げる方針です。また、医療費増加などの懸念が続いていたヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス企業などについては、その懸念が払しょくされ始めている可能性があり、引き続きアンダーウェイトを維持しながらもマイナス幅の縮小を検討していく方針です。
- （３）銘柄選択において、今後の新薬開発の動向や薬価の見通し、業界内でのM&A（企業の合併・買収）、ヘルスケア政策の方向性などに注意したうえで、株価バリュエーションと成長性のバランスを重視していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月29日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 694	% 1.645	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(331)	(0.784)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(331)	(0.784)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(32)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	33	0.078	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(33)	(0.078)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.003	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	10	0.024	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	738	1.750	
期中の平均基準価額は、42,158円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

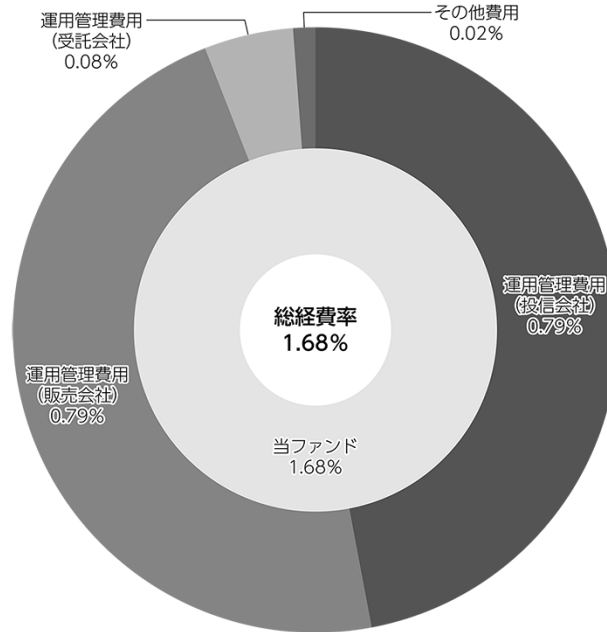
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年7月1日～2026年6月29日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 11	千円 80,620	千株 20	千円 165,423
外 国	アメリカ	百株 869	千米ドル 16,769	百株 2,351	千米ドル 39,117
	イギリス	13	千英ポンド 147	149	千英ポンド 1,896
	スイス	322 (－)	千スイスフラン 4,683 (△ 7)	336	千スイスフラン 3,725
	デンマーク	－	千デンマーククローネ －	493	千デンマーククローネ 14,531
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	220	1,043	220	1,069
	フランス	3	79	261	2,618
	オーストラリア	－	千豪ドル －	79	千豪ドル 2,311

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年7月1日～2026年6月29日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	12,315,236千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,992,265千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.36

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月1日～2026年6月29日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 3,794	百万円 14	% 0.4	百万円 8,520	百万円 －	% －

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額（A）	7,250千円
うち利害関係人への支払額（B）	7千円
（B）／（A）	0.1％

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細 (2026年6月29日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期		末
	株 数	株 数	評 価	額
医薬品（100.0％）	千株	千株		千円
中外製薬	27.9	18.6		140,876
合 計	株 数 ・ 金 額	27.9	18.6	140,876
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<1.8％>

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。
*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄		株数	株数	当 期 末		業 種 等
				評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES		267	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC		246	132	3,366	544,608	バイオテクノロジー
AMGEN INC		91	47	1,706	276,079	バイオテクノロジー
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC		201	—	—	—	バイオテクノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP		335	229	1,015	164,220	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		401	—	—	—	医薬品
DANAHER CORP		—	54	1,065	172,324	ライフサイエンス・ツール/サービス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP		235	162	1,478	239,211	ヘルスケア機器・用品
GILEAD SCIENCES INC		—	114	1,461	236,460	バイオテクノロジー
INTUITIVE SURGICAL INC		70	43	1,751	283,263	ヘルスケア機器・用品
JOHNSON & JOHNSON		98	188	4,788	774,525	医薬品
ELI LILLY & CO.		88	40	4,912	794,600	医薬品
MCKESSON CORP		39	21	1,651	267,142	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
MERCK & CO INC		387	192	2,475	400,486	医薬品
NATERA INC		70	56	1,474	238,566	バイオテクノロジー
REGENERON PHARMACEUTICALS		32	—	—	—	バイオテクノロジー
STRYKER CORP		69	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		—	28	1,481	239,585	ライフサイエンス・ツール/サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC		124	77	3,313	535,935	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS		54	27	1,364	220,793	バイオテクノロジー
MEDTRONIC PLC		274	186	1,511	244,577	ヘルスケア機器・用品
小 計	株 数 ・ 金 額	3,086	1,604	34,819	5,632,381	
	銘柄 数 < 比 率 >	18	16	—	<71.0%>	
(イギリス)				千英ポンド		
ASTRAZENECA PLC		279	143	2,056	439,173	医薬品
小 計	株 数 ・ 金 額	279	143	2,056	439,173	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<5.5%>	
(スイス)				千スイスフラン		
NOVARTIS AG-REG		74	178	2,248	448,958	医薬品
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)		35	—	—	—	医薬品
LONZA AG-REG		32	17	957	191,206	ライフサイエンス・ツール/サービス
SANDOZ GROUP AG		296	99	712	142,223	医薬品
GALDERMA GROUP AG		—	62	1,107	221,090	医薬品
ROCHE HOLDING AG		—	67	2,264	452,248	医薬品
小 計	株 数 ・ 金 額	439	424	7,289	1,455,726	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	5	—	<18.4%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B		493	—	—	—	医薬品
小 計	株 数 ・ 金 額	493	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…フランス)				千ユーロ		
SANOFI		234	—	—	—	医薬品
ESSILORLUXOTTICA		71	47	799	147,311	ヘルスケア機器・用品
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	305	47	799	147,311	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<1.9%>	

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)		百株	百株	千豪ドル	千円
COCHLEAR LTD		79	—	—	—
小 計	株 数 ・ 金 額	79	—	—	—
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< — % >
合 計	株 数 ・ 金 額	4,684	2,220	—	7,674,594
	銘 柄 数 < 比 率 >	27	23	—	< 96.8 % >

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2026年6月29日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 7,815,470	% 93.8
コール・ローン等、その他	519,153	6.2
投資信託財産総額	8,334,623	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産（7,751,385千円）の投資信託財産総額（8,334,623千円）に対する比率は93.0%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝161.76円、1英ポンド＝213.51円、1スイスフラン＝199.70円、1ユーロ＝184.20円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年6月29日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,334,623,779
コール・ローン等	511,556,088
株式(評価額)	7,815,470,463
未収配当金	7,585,268
未収利息	11,960
(B) 負債	404,076,271
未払収益分配金	315,708,947
未払解約金	17,371,120
未払信託報酬	70,854,550
その他未払費用	141,654
(C) 純資産総額(A－B)	7,930,547,508
元本	1,753,938,597
次期繰越損益金	6,176,608,911
(D) 受益権総口数	1,753,938,597口
1万口当たり基準価額(C／D)	45,216円

(注) 期首元本額は2,825,989,245円、期中追加設定元本額は603,637,063円、期中一部解約元本額は1,675,687,711円、1口当たり純資産額は4.5216円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額36,038,177円。

○損益の状況（2025年7月1日～2026年6月29日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	109,232,908
受取配当金	105,673,484
受取利息	3,335,399
その他収益金	224,025
(B) 有価証券売買損益	1,552,776,881
売買益	2,785,502,371
売買損	△1,232,725,490
(C) 信託報酬等	△ 152,895,958
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,509,113,831
(E) 前期繰越損益金	△ 875,686,370
(F) 追加信託差損益金	5,858,890,397
(配当等相当額)	(2,987,595,061)
(売買損益相当額)	(2,871,295,336)
(G) 計(D＋E＋F)	6,492,317,858
(H) 収益分配金	△ 315,708,947
次期繰越損益金(G＋H)	6,176,608,911
追加信託差損益金	5,858,890,397
(配当等相当額)	(2,987,595,061)
(売買損益相当額)	(2,871,295,336)
分配準備積立金	317,718,514

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年7月1日～2026年6月29日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年7月1日～ 2026年6月29日
a. 配当等収益(経費控除後)	99,187,644円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	416,588,650円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,858,890,397円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	117,651,167円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	6,492,317,858円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	37,015円
g. 分配金	315,708,947円
h. 分配金(1万口当たり)	1,800円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	1,800円
-----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年4月1日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。

＜変更適用日：2026年4月1日＞